

備前市 事務事業評価表

事務事業名	情報公開及び個人情報保護事務	コード	06-01-02-01
		担当課・係	総務課 庶務係
事業実施期間	平成13年～	担当者	大峠 一吉
		電話	64-1807
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり	
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な行政運営	
	小項目(施策)	情報公開	

事業について	情報公開制度は、行政運営の公開性の向上を図り、もって市の行う諸活動を市民に説明する責務を全うするとともに、市政に対する市民の理解と信頼を深め、市民参加による公正で開かれた市政の実現に寄与することを目的とする。個人情報保護制度は、自己の個人情報を管理する権利を保障し、個人の権利利益の保護を図るため、市の保有する自己に関する個人情報の開示、訂正等を求める権利を明らかにすることにより、より公正で信頼される市政の運営に資することを目的とする。
目的 (何のために)	
対象 (誰・何を対象に)	すべての人
内容	行政文書及び自己に関する個人情報の開示請求への対応。 開示決定に対する不服申立てへの対応。

事業の結果	17年度	18年度	
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
審査会の開催	1回	3回	
審議会の開催	1回	0回	
開示請求件数(情報公開)	11件	13件	
開示請求件数(個人情報)	6件	3件	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	65	間接補助金等		直接事業費	91	間接補助金等				
	人件費	1,684	受益者負担		人件費	2,111	受益者負担				
	市債		市債		市債		市債				
合計	1,749	一般財源等	1,749	合計	2,202	一般財源等	2,202	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.18人	0.25人	
結果指標	結果指標名	結果指標名	
	開示請求件数(情報公開)	開示請求件数(情報公開)	
	結果指標量	11	13
	単位	件	件
	対前年比	—	118.18%
	活動にかかるコスト	1,132,000円	1,789,125円
	単位当たりコスト	102,909円	137,625円
	結果指標名	開示請求件数(個人情報)	開示請求件数(個人情報)
	結果指標量	6	3
	単位	件	件
	対前年比	—	50.00%
	活動にかかるコスト	617,000円	412,875円
	単位当たりコスト	102,833円	137,625円

事業の成果	どのような成果を得ようとしているか	開示決定等期限内に速やかに開示決定等の決定をする。	
成果指標名	開示決定等期限内の決定	式又は説明	
	開示決定等期限内の処理/開示請求件数		
	17年度	18年度	
成果指標量	100	93.4	
対前年比	—	93.40%	0.00%
到達目標値	100	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等： 備前市情報公開条例、備前市個人情報保護条例	妥当性評価<A~E> C
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	目的は妥当である。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> C
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	事務処理手続きの徹底が必要。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> D	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状況		説明 平成17年度～18年度の実施状況を公表する。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 15	結果指標量 10
成果指標量	100	

総合評価	行政運営の公開性の向上を図り、市の保有する自己に関する個人情報の開示、訂正等を求める権利を明らかにすることにより、より公正で信頼される市政運営を進めるため、廃止することのできない事業である。	評価区分 <A~E> C
------	---	--------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果